2021年6月21日
株式会社ホリゾン

京都スカッシュパーク（仮称）建設に着手

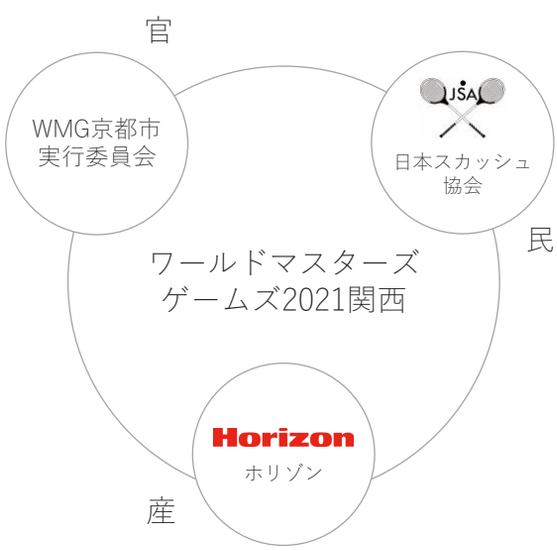
産・官・民の連携でワールドマスターズゲームズ成功、そしてレガシーへ

株式会社ホリゾンは、ワールドマスターズゲームズ2021関西（2022年5月開催予定、以下「WMG」）スカッシュ競技への会場提供を視野に、京都本社内（京都市南区）に京都スカッシュパーク（仮称・2022年4月開業予定）を建設いたします。

〈本紙の内容〉1 産・官・民の連携による計画推進　2 レガシーの創出　3 新施設紹介

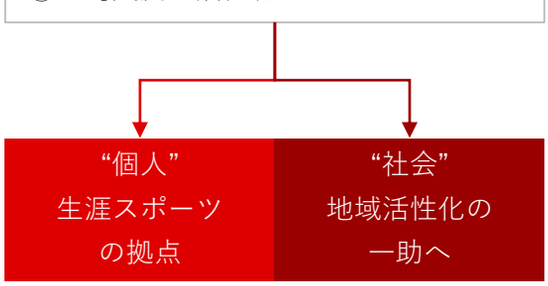
1 産・官・民の連携による計画推進

2020年10月、以前よりWMG大会会場に予定されていたスカッシュコートの一つが閉鎖されたことを受け、当社独自のコート建設及び会場提供の検討を急ぎ進めて参りました。
この度、WMG共催の公益社団法人日本スカッシュ協会様（以下「JSA」）ご推薦の元、WMG京都市実行委員会様より会場にご採用いただき、当社として計画発表及び本格着手することとなりました。
また、本施設の計画は、当初より地元京都の愛好者団体様（京都スカッシュプレーヤーの会）とも協業し、ご支援を賜りながら進められているものです。引き続き産・官・民の連携で、着実に地域への貢献を実現します。



2 レガシーの創出

京都スカッシュパークの貢献
①スポーツを楽しむ場の提供
②京都市内のソフト・ハード整備
③人的交流の活性化



レガシーとは？
“イベントを通じて次世代に様々な成果を遺すこと”

京都スカッシュパーク（仮称）は、WMG開催に向けて産官民が歩調を合わせる中で設立される、当社にとっての新たなチャレンジとなります。地域に根付いた長期的な運営を目指すことで、本施設が生涯スポーツの拠点として、また地域活性化の一助として「レガシー」となっていくことを期待しております。

3 新施設紹介

名称	京都スカッシュパーク（仮称）
開業	2022年4月（予定）
所在地	京都府京都市南区久世東土川町242
建物	延床547㎡、鉄骨造2階建（予定）
運営者	株式会社HORIZONET（仮称、新設予定）
業態	スカッシュコート2面、 DIY工房、カフェ、事務所、サウナ等を併設する複合施設
ﾃﾅﾝﾄ	“between you and producers”をコンセプトに生産地のストーリーと共にコーヒーを届けるCOYOTE様の焙煎工場がテナント入居予定

施設創業の想い

スカッシュを愛する当社メンバーにより、競技が持つ魅力と価値を信じて事業の可能性を模索する中、産官民三位一体の本プロジェクトをきっかけとして、本施設の建設にまで至ることができました。
当社はスカッシュ競技の発展だけでなく、創業の地・京都において、新しいコミュニティの創出、文化の発信を通したCSV活動による地域貢献、地域創生に取り組んで参ります。

ホリゾンについて(別紙参照)

当社は、海外100カ国以上に展開する製本機メーカーであり、オンデマンド製本市場で世界No.1のシェアを持つグローバルニッチトップ企業*です。

*経済産業省 2020 年版「グローバルニッチトップ企業 100 選」選定

日本スカッシュへの長期的貢献

2020年10月に閉鎖された京都市内のコートではそれまで年間10もの大会が開催されており、新施設ではそれらイベント主催者様への会場提供も視野に、関西における一大拠点という役割を引き継ぐべく努力して参ります。
本プロジェクトを通じて、愛好者・競技者の皆様に愛され、地域社会に根付いた施設を創ることができれば、それが日本スカッシュ全体への貢献にもつながるものと考えております。

お問合せ先
株式会社ホリゾン　広報室
520-1501 滋賀県高島市新旭町旭1600
Tel: 0740-25-4567　Fax: 0740-25-8008